

令和8年度(2026年度) 第33回全国クラブチームサッカー選手権大会群馬県大会 実施要項

1. 大会名称 第33回全国クラブチームサッカー選手権大会 群馬県大会
2. 主催 公益財団法人日本サッカー協会・一般財団法人全国社会人サッカー連盟
3. 主管 公益社団法人群馬県サッカー協会 群馬県社会人サッカー連盟
4. 後援 (株)共同通信社・上毛新聞社・(株)モルテン
5. 日程
(1)開催日 : 2026年3月1日(日)～3月29日(日)
(2)試合会場 : (準決勝3月22日)未定/(決勝3月29日)未定
3月8日・3月15日の会場に関しては、参加チームで確保する。
6. 参加資格 : (公財)日本サッカー協会及び(一財)全国社会人サッカー連盟に登録された、第1種(準加盟も含む)のクラブチームであり、同様に群馬県社会人サッカー連盟に登録されたチームとする。また、次の資格を有するものに限る。
(1) 2026年度連盟加盟登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
(2) Jリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の各連盟加盟チームは出場できない。
(3) 参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
(4) 1チームのエントリー選手は41名以内とする。
(5) 外国籍選手の登録は1チームにつき3名以内とする。但し、「JFAのプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この3名を超えて登録できるものとするが、いずれの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5名を超えてはならない。
(6) (準加盟チームは除く。)
※同一試合には、3名が同時に試合に出場することができる。
(7) 選手のエントリー期限は、大会1回戦の前日までに(公財)日本サッカー協会が発行の選手証を取得した選手とする。
(8) 大会期間中の選手の追加、移籍は認めない。最終メンバーの変更は2月27日までとする。
(9) 選手資格に疑義がある場合は予め群馬県社会人サッカー連盟の意見を求める。なお疑いのある場合は、群馬県社会人サッカー連盟がこれを裁定する。
(10) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることが出来る。
この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。但し、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の第2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニア年代の選手は適用対象外とする。
但し、第2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
(11) 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
7. 大会形式
(1) 勝ち抜き方式
(2) 3位決定戦は行わない
8. 競技規則 : 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則2025/26」による。
9. 競技規定
(1) ボール
試合球 : モルテン社製 検定球5号球
商品名 : ヴァンタッジオ4900
準決勝・決勝はマルチボールを採用する
(2) 競技者の数
①競技者の数 : 11名
②交代要員の数 : 9名以内
③交代を行うことのできる数 : 5名以内(※交代回数はハーフタイムを除き、3回までとする。)
④脳震盪で追加交代出来る数:最大2名(自チームによる脳震盪1名・相手チームによる脳震盪で)

- (3) 役員の数
ベンチに入ることができる役員の数：6名以内
テクニカルエリア：設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度
ただ1人の役員が伝えることが出来る。
- (4) ベンチに入ることができる人数：13名(交代要員7名、役員6名)
- (5) マッチコーディネーションミーティング（決勝戦のみ）
①試合開始70分前に実施する。
その際メンバー表1部・選手証を提出すること。
メンバー表は決勝戦以外は3部用意をお願い致します。
- (6) ①ユニフォーム
a. 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
②装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (7) 試合時間
①試合時間：70分(前・後半35分)
②ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)
③試合の勝者を決定する方法(70分で勝敗が決しない場合)：PK方式にて決定する。
但し、決勝戦のみ20分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式にて決定する。
- ④延長戦に入る前のインターバル：3分
⑤延長戦：20分(前後半10分)
⑥PK方式に入る前のインターバル：1分
- (8) その他
①負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
②チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって
左側…対戦表の左(上)に記載されているチーム
右側…対戦表の右(下)に記載されているチーム
③チームが試合時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗とする。
- (9) コロナウイルス・インフルエンザ対策
各チーム及び各個人が対策をする事。

11. 懲罰
(1) 群馬県大会と関東大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、都道府県大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は関東大会において順次消化される。
- (2) 群馬県大会と関東大会は懲罰規定上の同一競技会とみなすが、群馬県大会での累積警告は関東大会に影響を及ぼさない。
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、直近の本大会1試合に出場できない。なお、本大会期間中に科せられた警告の累積は他大会に影響を及ぼさない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に直近の本大会1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。
- (5) 本大会において、他大会の出場停止処分を消化する場合は、事前に書面にて大会事務局まで提出しなければならない。
- (6) 出場停止処分を受けた者は、懲罰規程第3条の通り、試合が終了するまで制限する区域には立ち入ることは出来ない。
- (7) 本大会は、(公財)日本サッカー協会規約規程「第12章 懲罰」に則り、大会規律委員会を設け、委員長は群馬県社会人サッカー連盟理事長とし、委員については委員長が決定する。
- (8) 本大会の規律問題は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に従い、大会規律委員会が処理しなければならない。

12. 参加申込方法
(1) 1チームあたり41名（役員11名、選手30名）を最大とする。監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければならない。
- (2) 参加申し込みをした最大30名の選手の中から各試合メンバー提出用紙提出時に
選手最大20名を選出する（先発11名＋サブ9名）
ベンチ入りする役員については参加申込した、最大11名の中より6名を選出する
なお、役員の内1名は監督を参加申込時に記載する事。
監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければならない。
- (2) 群馬県サッカー協会ホームページより参加申し込みをダウンロード、内容入力の上メールで**1月16日（金）**までに送る。
メール送信先 hachisu-kazunori@gunma-fa.com 蜂巣まで

13. 参 加 費

19,000円 但し、決勝戦に出場するチームは5000円づつ運営費として、負担する。

参加申込みと同時に下記口座へ振り込むこと。(期日1月16日(金)まで)

銀行名 群馬銀行 県庁支店

口座番号 普通 0582290

口座名義 全国クラブチームサッカー選手権大会群馬県大会 堀江 聰(ホリエ サトシ)

14. 選 手 証

各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。但し、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した**登録選手一覧**を印刷したものを示す。不測の事態の場合は、電子機器での確認も可とする。
登録選手一覧は背番号順が望ましい。

15. 表 彰

： 優勝・準優勝チームに賞状を授与する。

表彰式は決勝戦終了後、試合会場で実施する。

16. 経費・保険

(1) 大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。

(2) **参加選手は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入こと。**

17. 組合せ

： 抽選会は基本的に振り込み順にて決定する。ただし、会場の状況により一部抽選をする事がある。

1月17日(土)18時15分～19時15分、トーナメント表の抽選会(抽選方法はくじ引き)にて決定。

参加チームに改めて連絡する。

会場、群馬県公社ビル会議室

18. その他

(1) 優勝チームは「第33回全国クラブチームサッカー選手権大会関東大会(6月開催)に出場する義務を負う。

○栃木開催予定

○組合せ:関東社会人連盟にて抽選を行い決定する

また、天皇杯群馬県代表を決定する

「群馬県サッカー協会長杯サッカー大会」に出場する義務を負う。ただし、準加盟チームにおいては「群馬県サッカー協会長杯サッカー大会」には出場できない。

(2) 参加資格に違反し、その他の不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。

(3) 大会要項に記載されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

(4) 本大会名義をチームの広告宣伝・営業等の目的で許可なく使用することを禁ずる。

(5) ゴミは、各チーム責任を持って持ち帰ること。

(6) 喫煙指定場所以外は喫煙を禁止とする。

(7) 試合前のアップ場所は、大会本部の指定する場所にて行うこと。

(8) 熱中症対策について、WBGT計測を試合開始前と後半開始前に必ず実施すること。(公財)日本サッカー協会による「熱中症対策ガイドライン」による対応を行う。特に、測定値31°Cを超えた時の対策が取れない場合は、運営委員長と協議の上、試合ならびに後半戦を中止とし、前半戦の結果により勝敗を決定する。前半戦同点の場合はコイントスにより決定する。

(9) 落雷等天候不良により試合再開不可の場合は、中断時の得点で勝敗を決定する。同点の場合は、コイントスにより勝敗を決定する。

以上